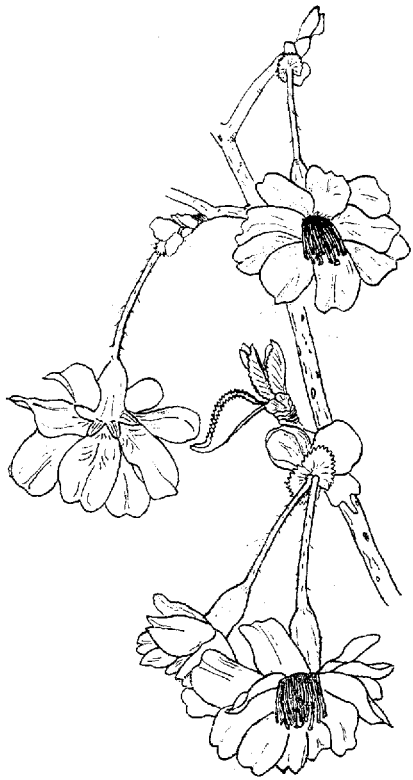

図 2.　ヤエノマメザクラ.

なお津山・久内両博士はタマアジサイ，サワアジサイの八重花品を箱根，富士及び軽井沢において採集されている。そして津山博士はこれらの出現は火山地域と何らかの関係があるかどうかはしばらく疑問としておきたいとの事である。然しこれらの植物の重弁化品が富士火山帯及びフオッサ・マグナ地帯に多くの出現率を有するものとするならば更に一考を要するものと思われる。

本報告をまとめるに当り御指導を承った横浜国立大学教授北川政夫先生に感謝する次第である。

Prunus incisa Thunberg f. **plena** Matsuura, f. nov.

Flores toto pleni. Petala 13—15, polymorpha, vulgo obovata vel angustiora latioraque, apice breviter 2-fida, lobis apice rotundatis. Ceterum fere ut typo.

Nom. Jap. Yae-no-mamezakura (nov.).

Hab. Honyû: Prov. Sagami; in pratis circa Sengokubara, m. Hakone (S. Matsuura, Apr. 15 1962-Typus in TI).

（神奈川県小田原市緑町　旭丘高等学校）

□牧野新日本植物図鑑学名解説　昨年暮にでた第7版から，巻末に学名解説がついた。77頁で種小名の部と属名の部とに分れ，前者は主な種小名を牧野図鑑以外からもひろく選び，後者は牧野図鑑中のものを全部拾い上げてある。属名は従来しばしば見受けたような単語の訳にとどめず，その名のついた関係の説明もできるだけ加えてあるから便利であろう。図鑑全体として ¥4.000 に値上りしたが 6 版までを所持の方のために学名解説だけを北隆館では別に出す予定という。¥500（予価）。　（前川文夫）